

市長と語る会

10月3日に瑞浪高校にて、水野瑞浪市長と「みんなで考える人口減少社会」をテーマに話し合いました。（代表生徒 3年生6人、2年生6人）



当日は、生徒一人ひとりが瑞浪市のことを考え、水野市長にたくさんの要望や質問をしました。高校生としての立場からですが、各自が本当によく考えている姿には、頼もしさを感じました。

以下に当日、話題となった内容の一部を記載します。

- ・私たちの通学路である真澄の坂をもっと歩きやすい安全な道路にしてほしい。
- ・市内で街灯が少ないので、もう少し増やしてほしい。
- ・市のスポーツ活動ができる環境をもっと増やしてほしい。
- ・市のゆるキャラをつくってほしい。
- ・公共交通機関が少なく、不便な地域がある。
- ・横断歩道をつくっていただき、ありがとうございました。
- ・障がい者の働く施設をもっと増やしてほしい。
- ・ジュニアリーダーとして活動する生徒が少なくなっているので協力してほしい。
- ・駅前シャッター街の活性化をお願いしたい。
- ・稲津方面からの通学路が非常に危険で怖い。 などなど

- 水野市長には、生徒一人ひとりの質問や要望に丁寧に回答していただきました。
- 瑞浪市政についても、基本構想やリニアについて、さらには東濃地科学センターのことなどを資料で、わかりやすく説明していただきました。

市長をはじめ、市職員の方々、本当にありがとうございました。